

平成30年度第2回印西市介護保険等運営協議会会議録（概要）

開催日時：平成31年1月23日（水）13：30～15：00

開催場所：印西市役所庁舎別館 農業委員会会議室

次第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議題
  - (1) 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の進捗状況について
  - (2) その他
- 4 その他
- 5 閉 会

出席者：藤田裕介委員、大沢良之委員、武田好子委員、近藤幸一郎委員、永田庄吾委員、柴田勇介委員、蓮実篤佑委員、正畑洋子委員、樋口宗司委員、石田君枝委員

欠席者：植本崇委員、五十嵐順郎委員

事務局：澤田介護保険課長・岩井高齢者福祉課長・鈴木係長・松田係長・河合係長・小川係長・山田係長

会議資料：会議次第、資料1、資料2、資料3

議事内容

事務局	本日の会議につきましては、「印西市市民参加条例第11条第4項の規定」に基づき、原則公開となっております。 また、会議録作成の都合上、録音させていただきますことをご了承願います。 なお、本日、傍聴人がいらっしゃいますので、すでに入室していただいております。
事務局	それでは、定刻となりましたので、ただいまから、平成30年度第2回印西市介護保険等運営協議会を開催いたします。次第に沿って、進めさせていただきます。 はじめに、会長よりごあいさつをお願いいたします。
会長	(会長あいさつ)
事務局	ありがとうございました。続きまして、介護保険課長よりごあいさつを申し上げます。
介護保険課長	(介護保険課長あいさつ)

事務局	<p>続きまして、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>皆様には、「平成30年度第2回印西市介護保険等運営協議会会議次第」、「資料1」、「資料2」、「資料3」を事前にお配りしてございますので、ご確認をお願いいたします。</p> <p>また、以前にお配りした「第7期印西市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（ピンク色の冊子）」についても、お持ちでしょうか。</p> <p>もし、無いものがございましたら、お申し出いただきたいと思います。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
	(資料の確認)
事務局	<p>それでは、議題に入らせていただきます。印西市介護保険事業実施規則第55条の規定により、「会長が会議の議長になる」となっておりますので、会長、議事進行をお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは早速、議題の(1)「高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の進捗状況について」を議題といたします。</p> <p>事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	(担当から資料1の説明)
議長	<p>ただ今、事務局から説明がありましたが、委員の皆様、何かご意見・ご質問がありましたら、お受けいたします。何かございますか。</p>
委員	<p>まず資料1の1頁、③保険料賦課額が1,394,140,770円。それに対して、④収納額が915,349,350円。この差は、予定の徴収が出来なかったということでしょうか。</p>
事務局	<p>この点につきましては、介護保険料については、前年の所得に応じて算定します。その所得の情報が確定するのが概ね6月になります。6月に一年間全体の介護保険料の賦課額を調定し、順次介護保険料が収納される流れになります。</p> <p>委員がおっしゃられた、開きがある部分については、特別徴収については、年金天引きですので、11月末時点であるため、偶数月の12月、2月の年金部分がまだ収納されていないため、金額の差があります。</p> <p>同じく普通徴収についても、まだ納期が11月末、12月末、1月末とあり、11月末納期分の一部、12月末納期分、1月末納期分がまだ収納されていないためです。</p>
委員	つまり、③は年間の金額、④は11月末までの実績ということですね。
事務局	そのとおりです。
委員	わかりづらい所があるので、次からはもう少し分かり易く記載していただきたいと思います。
事務局	わかりました。申し訳ありません。

委員	<p>資料1の①と②についてです。</p> <p>65歳以上の人口約22,000人強に対して、認定者数は2,947人で、割合でいうと13%ほどですね。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
委員	<p>全国平均では、平成29年度の実績で18.1%、同じデータをもとにした場合も印西市は13.3%です。全国平均と比べると非常に低い。</p> <p>また、千葉県で一番保険料が安い佐倉市4,500円で、全国で7番目に低く、同じく認定率も、12.9%です。四街道市も同じような状況です。この北総地域の介護保険料は低い。</p> <p>私は非常に注目しています。どのように解釈しているかというのと、この地域の方は健康で、介護保険を受ける必要がないという理想的な状況なのか。あるいは、介護保険を申請している人が少なく、サービスが行き届いていないのか、二つ可能性がありますよね。</p> <p>私はこの地域の方が健康で、介護保険を受ける人が少ないと望みたいが、この低い数字をどう解釈していますか？</p> <p>こういった会議をやっていくうえで、全国と比較してどうか、隣の町と比較してどうか、現状どうなのか、今後どうするか、といったいろんな角度から見る必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>例えば介護保険料は、印西市は千葉県内で6番目、全国で815市町村の中で全国69番目、一番高いところが大阪市の7,927円。</p> <p>大体ではあるが、認定率と金額がパラレルになっています。これから先々の問題をやっていく中で、認定率が13%と低いというのは、払う側としては非常にありがたいですが、健康なお年寄りが多いためなのか、サービス不足なのか。</p> <p>例えば富里市は、認定率10.1%。印旛郡の中でも極端に低いため、これはサービスや施設が足りていないという可能性が考えられます。</p> <p>印西市の介護保険料が低いことはとてもありがたいが、健康なんだというだけというより、サービスがないという可能性もあり、重要なポイントと考えます。</p>
事務局	<p>おっしゃるとおり、市内在住の高齢者の方の健康状態がいいのが一番望ましい。</p> <p>認定する側として、制度の趣旨や地域包括支援センター、介護保険制度といった周知を行っています。今のところ、この数字で落ち着いていますが、いろんな要素が重なっているとは思いますが。</p>
委員	<p>要望としては、数字をみて、サービスが低い場合もあるし、健康な人が多いという場合、両極端な、いろんなパターンが考えられます。</p> <p>十分サービスが行き届いていて、しかも認定率が低いというのであれ</p>

	<p>ば、まさに日本一住みやすいとなりますが、まずはそのような視点で数字を見て、現状の分析を期待したいと思います。</p>
事務局	<p>続いて（資料2）の説明</p>
議長	<p>ただ今、資料2につきまして事務局から説明がありましたが、委員の皆様、何かご意見・ご質問がありましたら、お受けいたします。何かございますか。</p>
委員	<p>まず4ページの介護支援ボランティアについてですが、なかなかボランティアが集まらないという現状があります。</p> <p>前回資料のアンケートを見ると、介護する側もされる側も、ボランティアに参加する気持ちはあるが、現実には募集しても集まらない。</p> <p>募集の仕方、具体性が足りないのではないかと思います。</p> <p>いろいろ調べてみると、買い物なんかが必要支援ぐらいの初期段階の方は買い物サポートみたいなのがとても必要になってくると思います。</p> <p>ここにあるチラシでは、市内に住む方65歳以上の方で、市内の特別養護老人ホーム等で、レクリエーション、入所者・利用者の話し相手、清掃、洗濯物の整理、散歩の補助、配膳の補助、送迎時の乗降補助などがあります。</p> <p>募集の仕方として、いまチラシを配っている程度ではなかなか難しいのではないかな、もう少し工夫が必要なのかなと思います。</p>
事務局	<p>介護支援ボランティアですが、ボランティアの方が活動できる範囲が、介護保険施設のみしかできません。</p>
事務局	<p>委員のおっしゃった買い物の支援であったりといったボランティアの養成であれば、資料23ページにある、生活支援サービスの体制整備・充実のところ、生活支援サポーター養成講座の中で行っております。</p>
委員	<p>介護支援ボランティアについては、市から委託を受け、社会福祉協議会で実施しています。先ほど事務局から説明があった通り、介護支援ボランティアは特別養護老人ホーム等の介護保険施設の中で支援の補助などを行っており、その施設の相談員の方が活動内容を指定している中で活動させていただいております。</p> <p>社会福祉協議会としては、今年度、市内の銀行やスーパー、コンビニ等で啓発に努めましたが、実際には、介護支援ボランティアは増えていない状況です。</p> <p>広報のチラシ等の内容については、市と協議しながら進めていければ、と思います。</p> <p>もう一方の生活支援体制整備についても、社会福祉協議会で行っております。</p> <p>生活支援サポーター養成講座を2回、今年度実施しております。20名近く受講しています。その方たちを、社会福祉協議会で行っている</p>

	<p>ワンコインサービスや、ゆうゆうサービスといった活動につなげていければというのが課題となっております。活動しやすいような制度の形になればと、社会福祉協議会としては考えております。</p>
委員	<p>22ページ介護予防・日常生活支援総合事業の展開になりましたので。これはいま非常に重要視されていまして、1月18日に、介護保険部局長会議にて、厚生労働大臣が、次の第8期、この委員会は、来年次の第8期計画をつくるのが主になると思いますが、第8期は総合事業に中心を置かざるを得ないといっているんですね。</p> <p>総合事業の中で、日帰りのサービスの中で5種類あって、そのうちのBとあって、これがボランティアなんです。</p> <p>介護の仕事やられている方、いっぱいいらっしゃるが、とてもマンパワ一的に、超高齢化社会で、事業者さんだけでとても追いつかないことが目に見えている。</p> <p>ボランティアを総合事業の中で5種類の分類の中でBと位置づけ、その地域ボランティアによって支えよう、老老介護ですね、そういう形に持っていこう、というのが厚生労働大臣が18日の会議で明言しています。</p> <p>来年第8期計画作成する中で、ここにウェイトを置かざるを得ない。なんで私、ボランティアをね・・・。</p> <p>現在それはもうスタートしてるわけですが、ボランティアによって、日帰りの介護サービスを中心に、地域ボランティア。つまり買い物支援であったり、ごみ出しですね、足腰の悪い人が、ごみを玄関まで出せば、あとは地域の方が隣組ですね、ごみ置き場まで運んでくれるとか、そんな様なことを考えろという流れですね、なので、こういったある施設におけるボランティアではなく、今行政としてそういう方針が出ているし、現実に取り組んでいる自治体もあるわけだから、もう少し地域における支え合い介護という形に、将来をにらんでいくと、隣組の助け合いという介護の形が重要になってくる。</p> <p>そのように認識していくと、22、23頁の話が重要になると思います。あと、23ページの②の、第1層、第2層の話。生活支援コーディネーター。非常に興味を持ってたんですが、1月1日広報に載ってますね。</p> <p>この二人は社協と兼任ですか？</p>
委員	その二人は兼任です。
委員	総合事業については非常に重要になってくるし、現実には老老介護になっていかざるを得ないですから、こら辺を重点的に取り組む必要があるのではないかと思います。
議長	他に何か？
委員	5ページに「介護と医療サポートガイド」とあります。

	<p>2、3年前のものは見たことあるんですが、最近のものは見てなくて、午前中に牧の原の公民館・図書館で、これ見たいんですがありませんか、と聞くと、ありませんとの事でした。</p> <p>今聞くと、包括支援センターと、医療機関に置いてあるとの事でした。私は駅の南部なんですが、包括支援センターのあるアルカサルに行くことはめったにありませんので、やっぱり、サザンプラザとか、駅前交流館とか、草深の公民館や図書館といった、もう少しパブリックな、多くの人の目に触れるようなところに置いて欲しいと思います。すぐできることなので、ぜひ。</p> <p>今公民館には置いてないんですか？</p>
事務局	<p>すいません。現在公民館等には置いていませんので、すぐ置けるよう対応します。</p>
委員	<p>よろしくお願いします。</p> <p>それから6ページ一番下の行に、『平成31年3月に第3回在宅医療・介護連携推進会議を開催予定です』とあるが、どのようなメンバーを予定しているのでしょうか？</p>
事務局	<p>こちらの会議のメンバーは固定のメンバーでして、三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）の代表や、介護保険事業所代表の方、特別養護老人ホーム・訪問リハ・訪問看護の事業所の代表の方、デイサービスの代表、居宅介護支援事業所、ケアマネの代表、地域包括支援センターの代表、民生委員さんとか、そういった方に入っています。</p>
委員	<p>人数は相当多いのか？</p>
事務局	<p>12名です。あと消防の方にも入っています。</p>
委員	<p>それから10ページです。</p> <p>地域住民への普及啓発は、大事なことと前々から思っています。</p> <p>『ピンピンコロリの新常識』この講演に今、力を入れているものですね。確かに食べることがすべての始まりでこれもわかるんですが、もう一つ。コスモスの丘の診療所が2月2日に、『在宅医療・在宅看取りを考える講演会と多職種シンポジウム』とあり、これに対しては印西市が後援に入っていますが、もっと積極的に行けないでしょうか？</p> <p>「公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団」がスポンサーだと思いますが、こういったのはむしろ印西市がやるべきではないでしょうか？いきさつや背景を教えてくださいませんか。</p>
事務局	<p>こちらはコスモスの丘診療所の先生から、2月2日に、看取りの講演を行いたいという話を伺いました。</p> <p>市としては、規定に基づいて、市が後援となりました。今回、お話のあ</p>

	<p>った講演については、市のHPに掲載するほか、市の広報、各自治会長に回覧等をお願いし、市も積極的に広報に携わっているところです。主催が先生のところになるため、事前の申し込みについては、先生のほうではやってらっしゃらないとは思いますが、包括の会議等でもパンフレットを配布し、周知に努めているところでございます。</p>
委員	<p>是非、こういったことは非常に重要な事なのでやっていただきたいと思 います。</p> <p>ただ、在宅医療については、例えば安孫子内科胃腸科クリニックの先生 が、在宅診療から降りてしまいましたね。印西市ではコスモスの丘やラー バンクリニックが増えてきて良かったが、24時間対応は難しいんだな、 と思いました。だから、在宅というのは、表向きはいいんですが、お医者 さんが対応するのは簡単ではないなと思うんです。</p> <p>あと、印西総合病院とか財政的な支援はありますか？ 例えば北総病院 には補助金等出していると思いますが、同じようなことを、在宅診療を行 っているコスモスの丘とかラーバンクリニックへ援助していますか？ 市として、財政的な、あるいは精神的な支援をおやりになっているのでし ょうか？</p>
事務局	<p>地域包括ケアシステムを進めていく中で、在宅医療の分野は非常に重要 なことだと思います。先だってテレビでもNHKだったか、報道されてい たと思います。</p> <p>今回在宅医療の関係については、市としては、実際どのように皆さんが 思っているか、市民アンケートを行っております。</p> <p>第3回の3月に開催する推進会議において、ある程度の集計もまとまり ますので、意見を頂いて進めていきたいと思います。</p> <p>ただ、今お話のあった財政的な支援等は具体的に行っておりません。今 後どうなっていくかは不明だが、視野に入れて考えていきたいと思いま す。</p>
委員	<p>お金の面では、難しいかもしれませんが、特に、すぐできる精神的な面 でのバックアップ等は広報とかで応援していただければ。</p>
事務局	<p>そういった部分は市として積極的に行っていきたいと思います。</p>
議長	<p>他に何かございますか？ 各委員に</p>
委員	<p>一つ追加してよろしいでしょうか。</p> <p>22ページです。</p> <p>介護予防・日常生活支援総合事業がこれからのメインになっていく中、 政府の方針が出ているので、いろいろ考えたのですが、いろいろダブるよ うな話があります。</p> <p>例えば第3次印西市地域福祉計画ですが、4年計画。ほぼ同じような計</p>

	<p>画ですよ、それから生涯学習課が、生涯学習ガイドという形で、高齢者のいろいろな活動を行っていますよ。みんなばらばらに行われているので、なにか印西市としてコーディネートしては？</p> <p>どっちにしる高齢者改革がものすごく大きな問題で、印西市として、高齢者福祉という一つのくくりで、いきいきお年寄りが健康で安心して暮らせる街づくりという、印西市のメインのテーマにつながりますから。</p> <p>特に地域福祉計画は、22頁でやろうとしていることと趣旨はほとんど同じ。あんまりばらばらにやると税金の無駄というか、エネルギーが分散されてしまうのではないのでしょうか？ うまくコーディネートできないか？ そんなようなことを要望したい。</p>
事務局	<p>ご指摘のとおり、地域福祉計画ですとか、高齢者福祉計画は多々重なる部分があります。いま、地域福祉計画の策定に向けて動いており、やはり庁内の連携が大事になってくるということで、地域福祉計画策定に当たり、庁内会議を開催しており、中には教育委員会も入っています。</p> <p>それぞれで行っている計画の情報共有を図っております。連携については内部では始めており、連携を図って計画策定していきたいと思っております。</p>
委員	<p>是非、行って頂きたい。目指す方向は同じだと思いますので。ばらばらでやると効率が悪いので。</p>
議長	<p>他にございますか？</p> <p>そうしましたら、議題1は以上といたします。</p> <p>それでは、議題2その他を議題といたします。委員の皆様からご意見有ればお受けさせていただきます。</p>
委員	<p>医療と介護は難しいですよ。</p> <p>自分は製薬会社にいて、社員教育も退職後やっていたので、どこに行けばどういう資料があるか分かるが、読めば理解できるし、今日も2、3日準備してこれくらい資料が出せましたが、そういうことについて、市民が勉強できるような環境づくりをしないと、多分言葉が通じないんじゃないか。</p> <p>包括ケアシステムなんて言っても、何のことか皆さんわからないでしょうし、そういうような。例えば広報に市民啓発の医療介護に関する何かを欲しいんですが。難しいか・・・。</p>
議長	<p>もう少し、市民の方にわかりやすくということですね。</p>
委員	<p>医療と介護の連携といっても、なんのことか、ちんぷんかんぷんですよ。</p>
議長	<p>簡単な言葉でうまく伝える方法はないかということですね。</p> <p>そのあたりも一つテーマとして皆様にお考えいただいて、確かに言葉が難しいですね。普通に読むと中々ぴんとこないところもあると思っておりますの</p>

	<p>で、簡単に伝えられるように、何かうまい策を考えて頂ければ、市民としては助かると思います。ぜひよろしく願いいたします。</p> <p>他には何かございませんでしょうか？よろしいでしょうか。</p>
議長	<p>他に質問等ないようですので、以上を持ちまして、本日の議事を終了いたします。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。</p> <p>それでは、進行を事務局にお返しいたします。</p>
司会	<p>会長、議事進行ありがとうございました。委員の皆様におかれましては、長時間のご審議お疲れ様でした。</p> <p>それでは、次第4のその他でございますが、資料3をご覧ください。事務局より、説明願います。</p>
事務局	(説明)
司 会	<p>ただ今、事務局から説明がありましたが、委員の皆様、何かご意見・ご質問がありましたら、お受けいたします。何かございますか。</p> <p>ほかに質問等ないようですので、続いて、事務局より委員の皆様にご連絡いたします。本日の委員報酬につきましては、皆様の指定口座に振り込みとさせていただきます。</p> <p>また、次回の介護保険等運営協議会でございますが、平成30年度実績が確定いたします平成31年6月若しくは7月頃を予定しておりますので、よろしく願いします。</p> <p>以上を持ちまして「平成30年度第2回印西市介護保険等運営協議会」を閉会いたします。</p>